
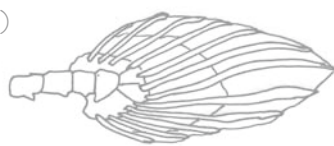



1 はく製や化石を比較し、その相違点を根拠に自分の考えをまとめよう。




①シーラカンス、魚類、オオサンショウウオ（両生類）の標本や生体を観察しよう。

ヒレや手足に注目して観察・スケッチし、シーラカンスはどちらに近いのかを考えよう。

<p><魚類> 例)</p> 	<p><シーラカンス> 例)</p> 	<p><オオサンショウウオ> 例)</p> 
<p>共通点や相違点から考えられること</p> <p>例) シーラカンスのヒレの部分には、指のような骨格があり、筋肉も発達していることから、魚類よりも、オオサンショウウオ（両生類）に近い生物であると考えられる。</p>		

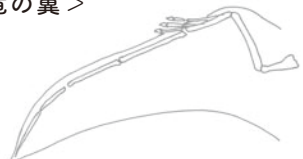


②オオサンショウウオ、ワニ、恐竜の骨格を観察しよう。

足のつき方に注目して正面から観察・スケッチし、歩き方の違いを考えよう。

<p><オオサンショウウオ> 例)</p> 	<p><ワニ> 例)</p> 	<p><恐竜> 例)</p> 
<p>共通点や相違点から考えられること</p> <p>例) オオサンショウウオ、ワニ、恐竜の足の付き方を正面から観察すると、だんだんと腹部が地面から離れていくことが分かった。地面から腹部が離れることで、速く走ることが可能になり、陸上生活に適応していったのではないかと考えられる。</p>		

③空を飛んだセキツイ動物のうち、翼竜、コウモリの骨格を観察しよう。

指に注目して観察・スケッチし、それぞれの翼のつくりの特徴について考えよう。

<p><翼竜の翼> 例)</p> 	<p><コウモリの翼> 例)</p> 	<p><人の腕の骨格></p> 
<p>共通点や相違点から考えられること</p> <p>例) 人の腕の骨格と比較することで、翼竜の翼は人の薬指に当たる部分が発達し、コウモリの翼は手のひら全体が発達したということが分かった。発達した部分は異なるが、その骨格はとても似ている部分もあり、同じものから変化したのではないかと考えられる。</p>		

2 友達との意見交換を通して、考えたことや感じたことを書こう。

発表を聞いて、考えたことや感じたことを書こう。